

地元の味！ くらしを大切にする店



生婦の店

## 赤穂民報

発行所  
赤穂民報社赤穂市加里屋駅前町58-18  
TEL 43-1886  
FAX 46-2626  
編集人 広島秀紀設計、住宅、お店、不動産  
木の家おきに入りのくらし

アーバンハウス株式会社



業者グループ「大津スイカまつり」  
を直売する「大津スイカまつり」が7月21日(日)、大津の赤穂精華園駐車場で開催される。小雨決行。大津地区は戦前には織されるほど栽培が盛んだった。地元高齢農業者グループ「大津年輪アート」を作付け。甘みの強さを評判で毎年季も昨年と同じ15

旬のフルーツ味わつて  
大津スイカまつり  
あす21日400玉即売

女子高生3人で第2号  
まちの魅力紹介パンフ  
「てくてくAKO」

産業廃棄物最終処分場建設反対赤穂市民の会(会長:沖知道・市役員11人で上郡町、光都の西播磨県民局を訪問。西有年地区的菅井戸敏三知事宛ての要書を提出した。

## 「断固反対」通算3度目

県知事宛てに要望書  
産廃反対赤穂市民の会

は、昨年4月に事業者の東洋開発工業所(大

阪府豊能町)が事前協議書を県民局へ提出。

同会から県知事宛てに要書は、昨年8月に署名2万7701筆を添え提出したのに

は、沖会長をはじめ、

同会参与の釣沼彦・市議会議長らが訪問。遠藤英二・西播磨県民局長は、沖会長をはじめ、

同会から要書を提出した。

は、沖会長をはじめ、

同会議長らが訪問。遠

藤英二・西播磨県民局長は、沖会長をはじめ、

同会議長らが訪問。遠





